

都市農業に関する意識調査結果

令和8年3月 兵庫県農業経営課

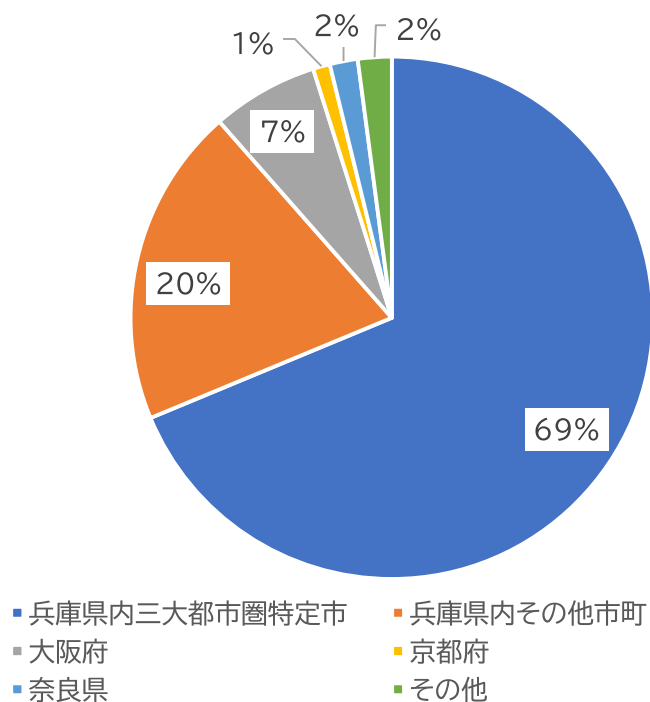
調査概要

- **調査対象** 兵庫県民又は兵庫県に通勤・通学している方 等
- **回答数** 288名
- **調査実施期間** 令和7年10月1日～令和7年12月8日

● 回答者の居住地

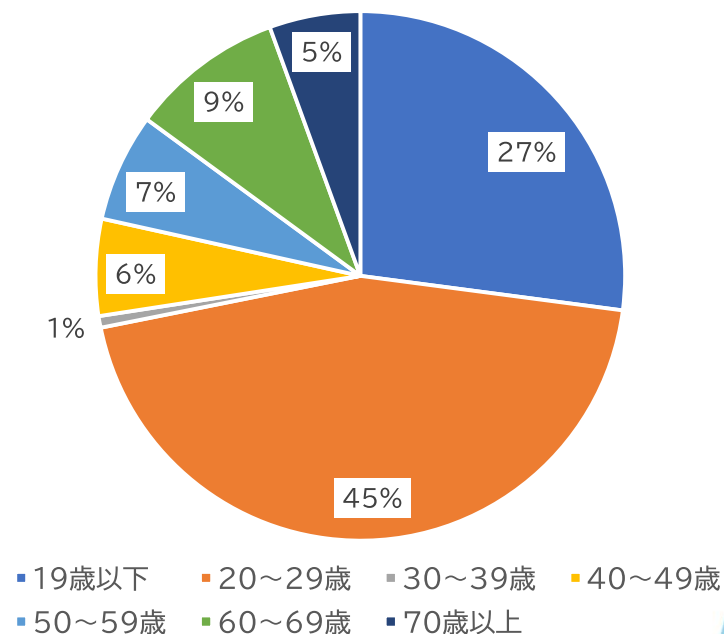
- ・回答者の約9割が兵庫県在住で、中でも三大都市圏特定市にお住まいの方の割合が69%と過半を占めました。

※兵庫県内の三大都市圏特定市
神戸市・尼崎市・西宮市・芦屋市・伊丹市・宝塚市・川西市・三田市



● 回答者の年代

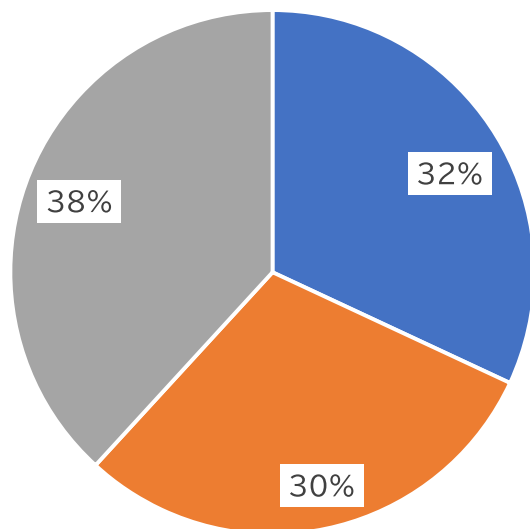
- ・20代以下の方の割合が72%と大半を占めました。



調査結果（1）

【質問1】お住まいの地域に農地はありますか。

- ・ 普段農地を目にすることがない方の割合が最も高くなりました。
- ・ 農地が身近にある方（住居の近くに農地がある、日常生活の中で農地を目にすることがある）の割合は62%でした。



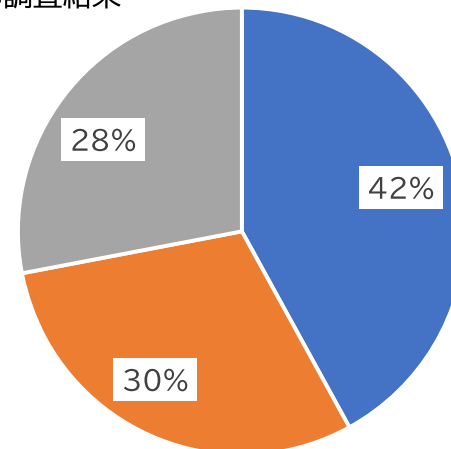
- 住居の近くに農地がある
- 住居の近くに農地はないが、日常生活の中で目にすることはある
- 日常生活の中で農地を目にすることはほとんどない

<H28調査との比較>

- ・ H28調査では、農地が身近にある方（日常生活で農地を目にする機会がある、日常生活で農地を目にする機会はないが、近隣にある）と回答した方の割合が72%でした。

→ 今回の調査では、H28調査よりも、農地が身近にある方の割合が低い。

※H28調査結果

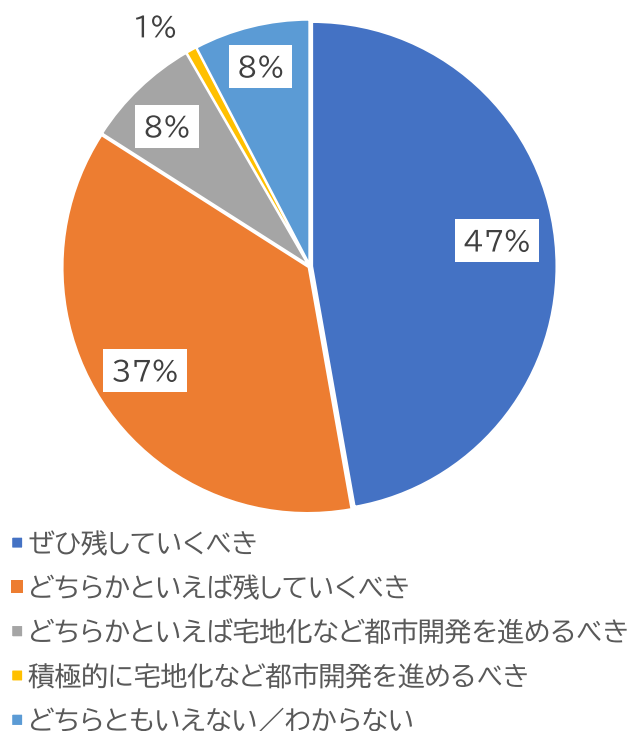


- 日常生活で農地を目にする機会がある
- 日常生活で農地を目にする機会はないが、近隣にある
- 近くにはない

調査結果（２）

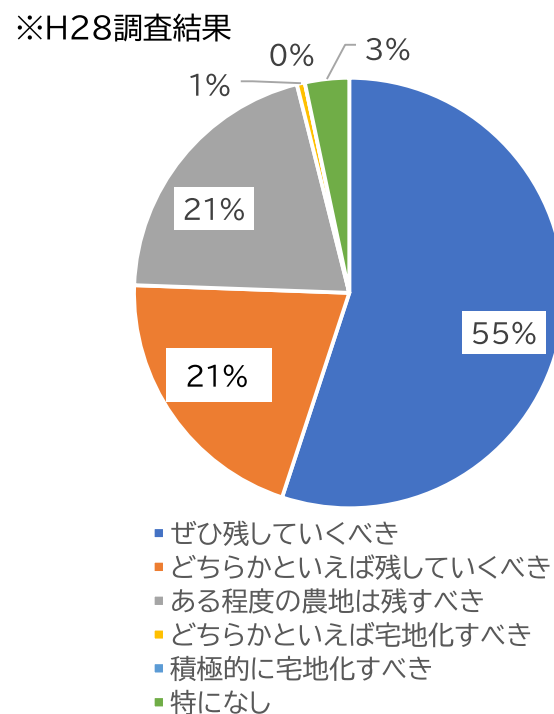
【質問２】都市部にある農地についてどのようにお考えですか。

- ・「農地を残していくべき」（是非残していくべき、どちらかといえば残していくべき）と回答した方の割合が84%を占めました。
- ・農地が身近にある方が、「農地を残していくべき」と回答した方の割合がやや高い傾向にありました。
- ・回答傾向に年代差はみられませんでした。



<H28調査との比較>

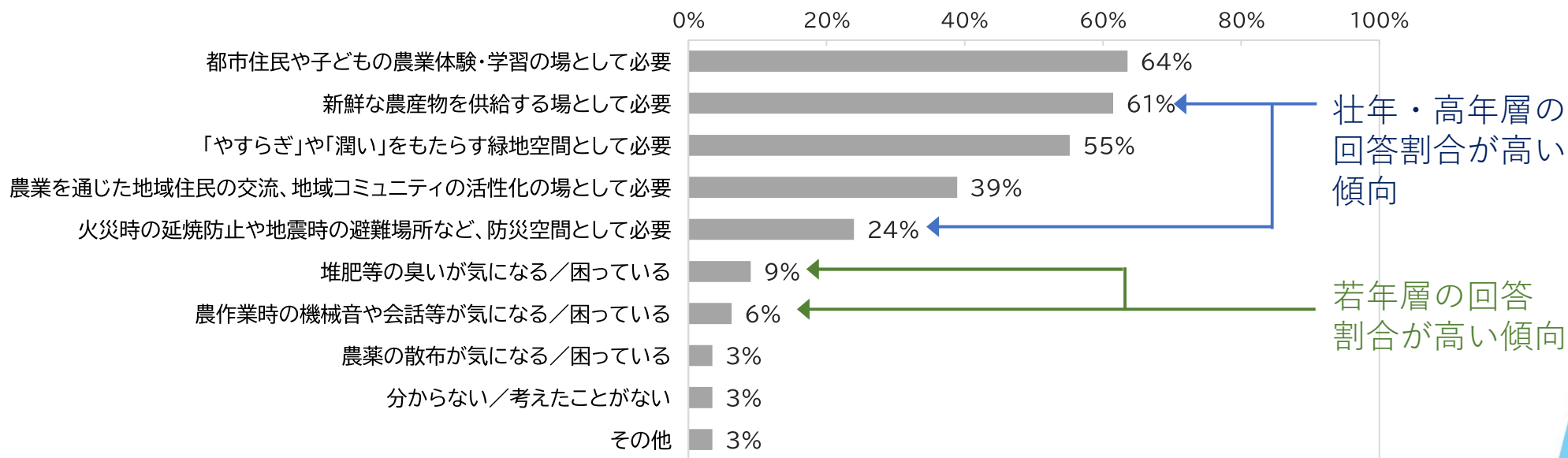
- ・H28調査では、「農地を残していくべき」（ぜひ残していくべき、どちらかといえば残していくべき、ある程度の農地は残すべき）と回答した方の割合が96%に上りました。
- 今回の調査では、H28調査よりも、「農地を残すべき」と回答した方の割合が低い。



調査結果（3）

【質問3】都市農業についてどのように感じていますか。（複数回答あり）

- ・ 過半の方が、「農業体験の場」「新鮮な農産物を供給する場」「緑地空間」として都市農業が必要と考えておられました。
- ・ 一方で、「堆肥等の臭い」「農作業時の機械音や会話」「農薬の散布」「野焼きの臭い」が気になる、困っていると答えた方もいらっしゃいました。
- ・ 一部の項目には世代間で回答割合に差がみられました。
- ・ 都市農業に関し、「気になる／困っている」ことがあると回答された方の95%は、都市農業について肯定的な評価（農業体験・学習の場、緑地空間、新鮮な農産物を供給する場 等として必要）もされていました。



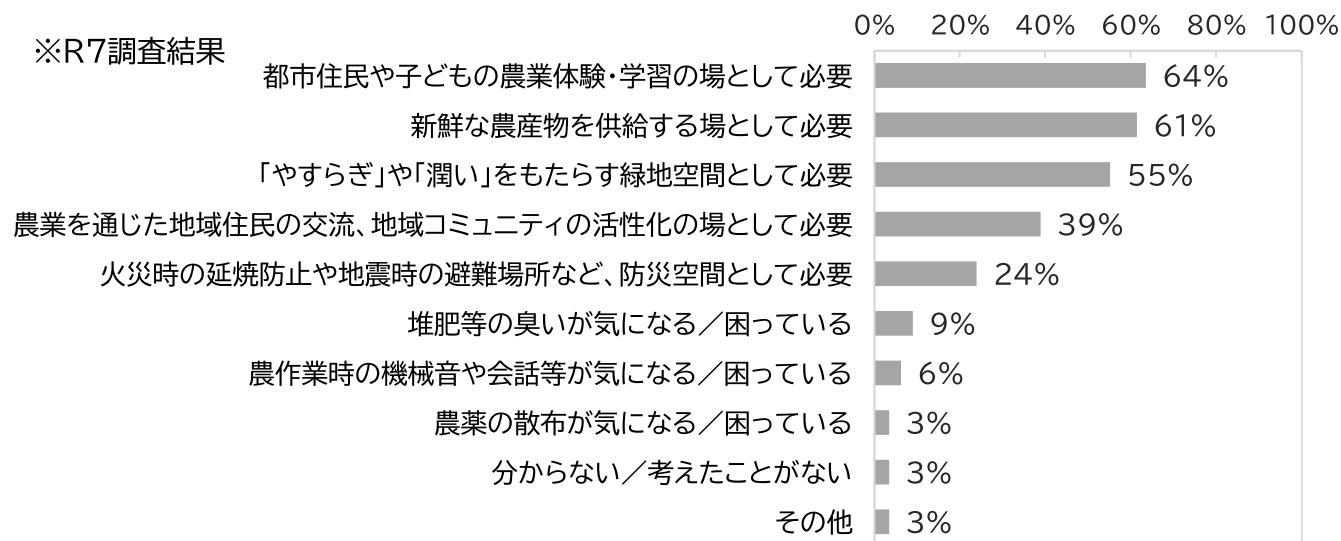
※回答者数に対する回答数の割合を表示

※「その他」: 「野焼きの臭いが気になる、困っている」「よい農作物が取れるのか疑問」「持続可能な農業を目指すために必要不可欠」等

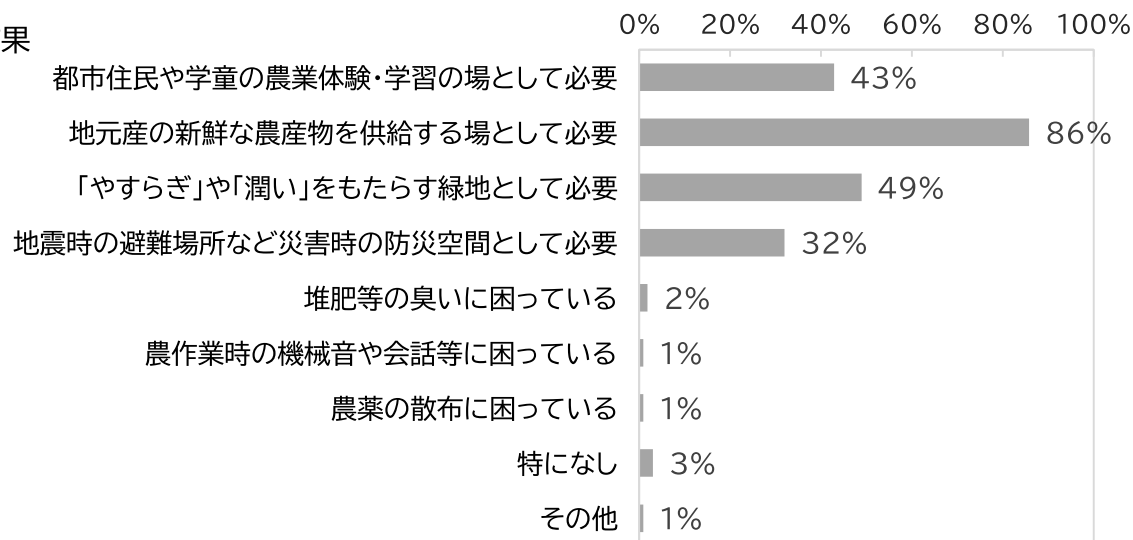
調査結果（3）

【質問3】都市農業についてどのように感じていますか。＜H28調査との比較＞

※R7調査結果



※H28調査結果



・ H28とR7の調査を比較すると、

→ 「農業体験・学習の場として必要」と考える方の割合が増加

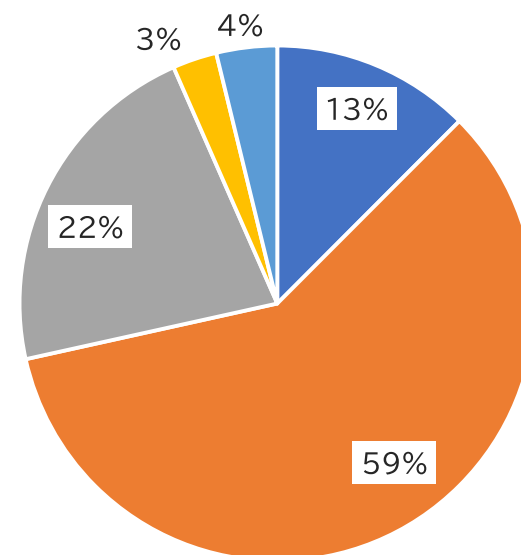
→ 「農産物を供給する場として必要」、「防災空間として必要」と考える方の割合が減少

→ 「堆肥の臭い、機械音、農薬散布等に困っている」方の割合が、わずかではあるが増加

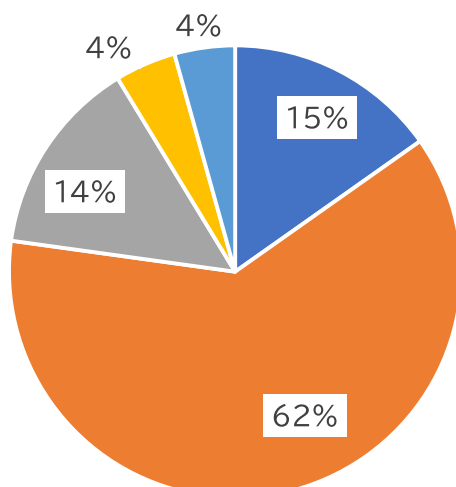
調査結果（４）

【質問４】都市農業に関わりたいと思いますか。

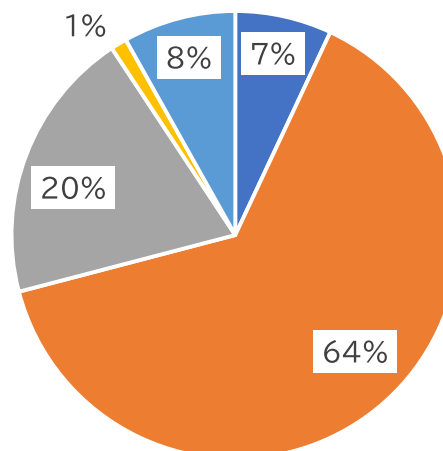
- ・「積極的に関わりたい」「どちらかといえば関わりたい」と回答した方の割合は72%でした。
- ・身近に農地があるほど、「関わりたい」と回答する方の割合が高い傾向にありましたが、大きな差は認められませんでした。
- ・年代別では、壮年層で最も関心が高くなりました。



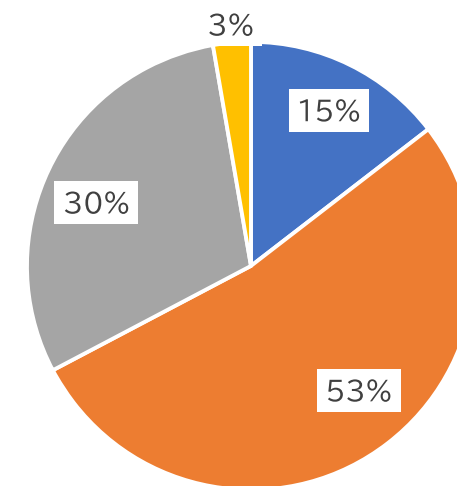
- 積極的に関わりたい
- どちらかといえば関わりたい
- どちらかといえば関わらない
- 関わらない
- その他



住居の近くに農地がある方の回答



住居の近くに農地はないが、日常生活の中で目にすることはある方の回答



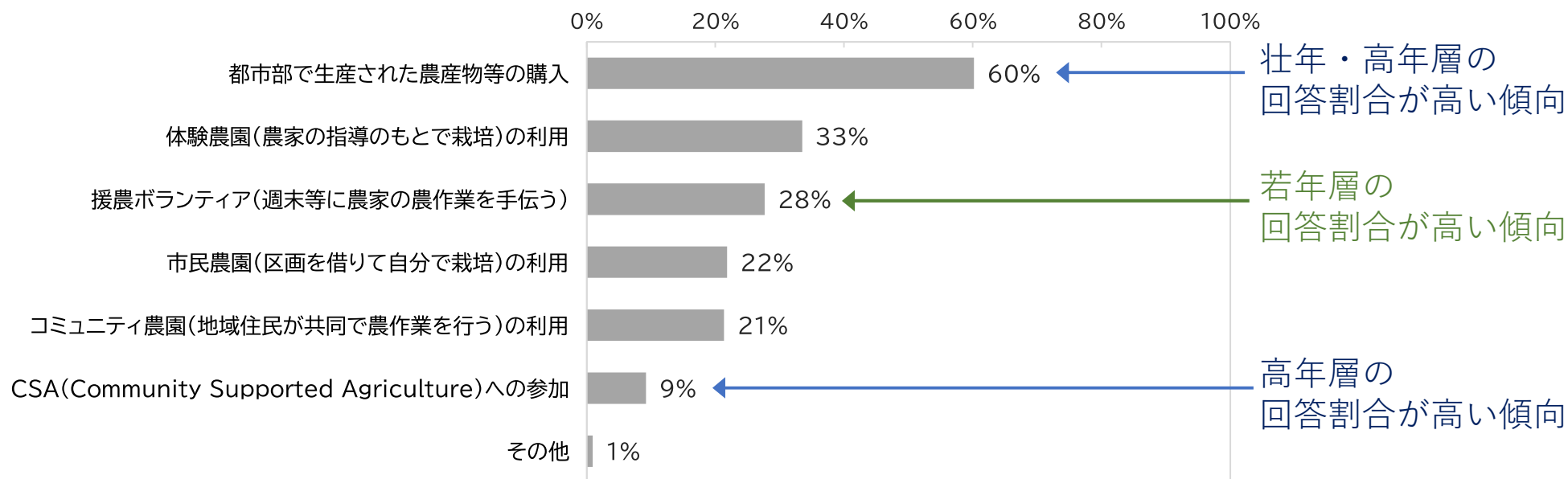
日常生活の中で農地を目にすることはほとんどない方の回答

調査結果（5）

【質問5】どのような形で都市農業に関わりたいと思いますか。

（【質問4】で都市農業に「積極的に関わりたい」「どちらかといえば関わりたい」と回答した方が対象、複数回答あり）

- ・ 6割超の方が、「都市部で生産された農産物の購入」をしたいと回答されました。
- ・ また、約3割の方が、「体験農園の利用」「農家の農作業を手伝う援農ボランティア」をしたいと回答されました。
- ・ 「市民農園」や「コミュニティ農園」の利用を希望される方の割合は約2割、「CSAへの参加」を希望される方の割合は1割でした。
- ・ 一部の項目には世代間で回答割合に差がみられました。



※回答者数に対しての回答数の割合を表示

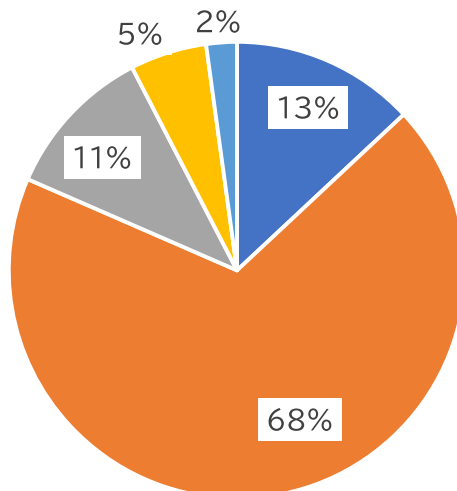
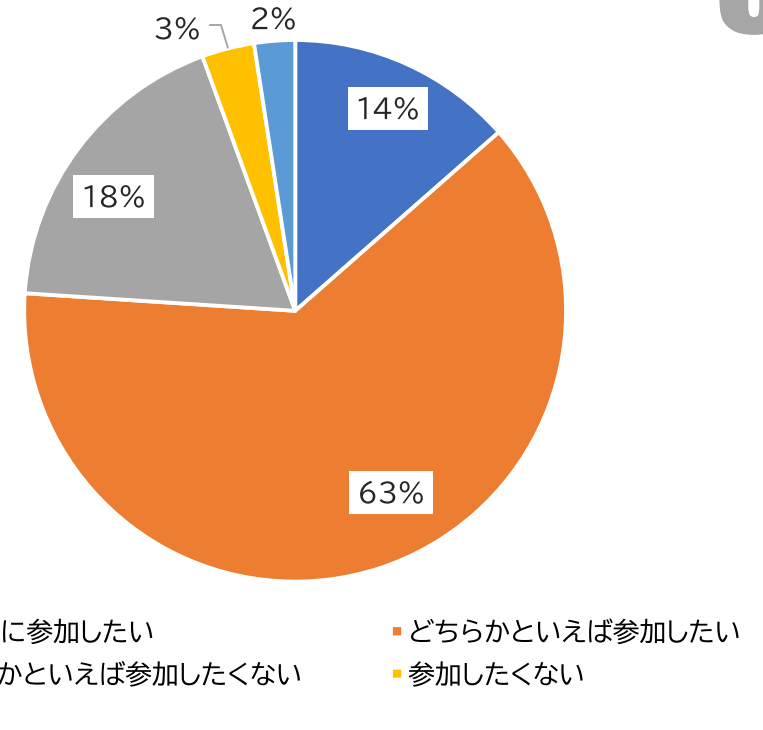
※CSA 生産者と消費者が連携し、代金前払いで定期的に農産物を受け取り、相互に支えあう仕組み

※「その他」:「都市農業のデザイン」等

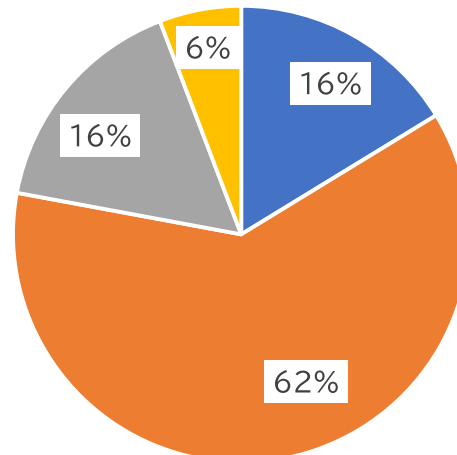
調査結果（6）

【質問6】都市部で行われる農業イベント等に参加したいと思いませんか。

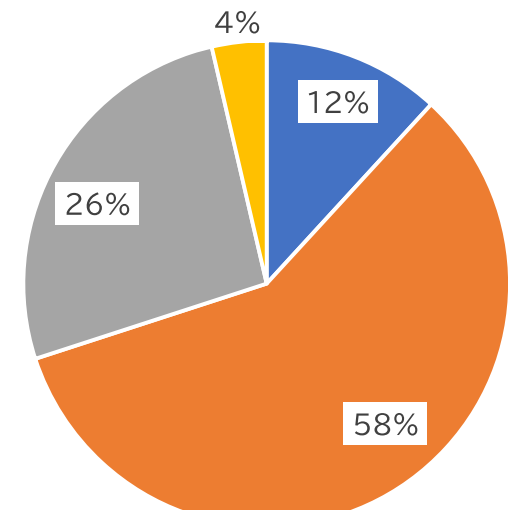
- ・「積極的に参加したい」「どちらかといえば参加したい」と回答した方の割合は77%でした。
- ・身近に農地があるほど、「参加したい」と回答する方の割合が高い傾向にありましたが、大きな差は認められませんでした。
- ・年代別では、壮年層で最も参加意欲が高くなりました。



住居の近くに農地がある方の回答



住居の近くに農地はないが、日常生活の中で目にすることはある方の回答



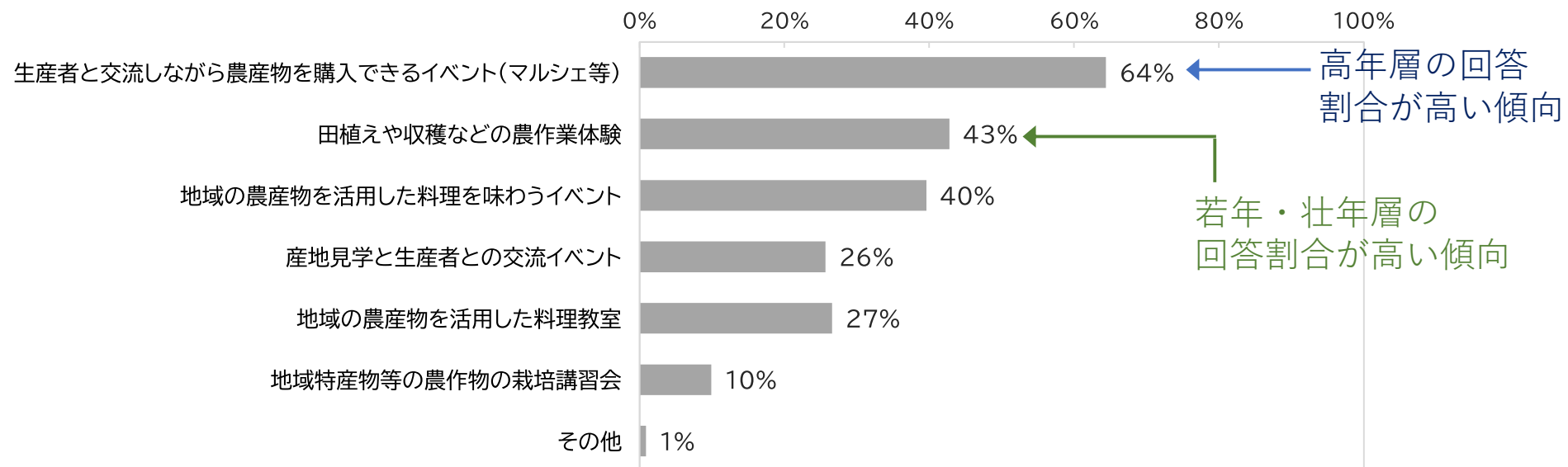
日常生活の中で農地を目にすることはほとんどない方の回答

調査結果（7）

【質問7】 どのような農業イベント等に参加したいと思いますか。

（【質問5】で都市部で行われる農業イベント等に「積極的に参加したい」「どちらかといえば参加したい」と回答した方が対象、複数回答あり）

- ・ 6割超の方が、「マルシェ等の生産者と交流しながら農産物を購入できるイベント」に参加したいと回答されました。
- ・ また、約4割の方が「農作業体験」「地域の農産物を活用した料理を味わうイベント」に参加したいと回答されました。
- ・ 「産地見学と生産者の交流イベント」や「地域の農産物を活用した料理教室」への参加を希望される方の割合は約3割、「地域特産物等の栽培講習会」への参加を希望される方の割合は1割でした。



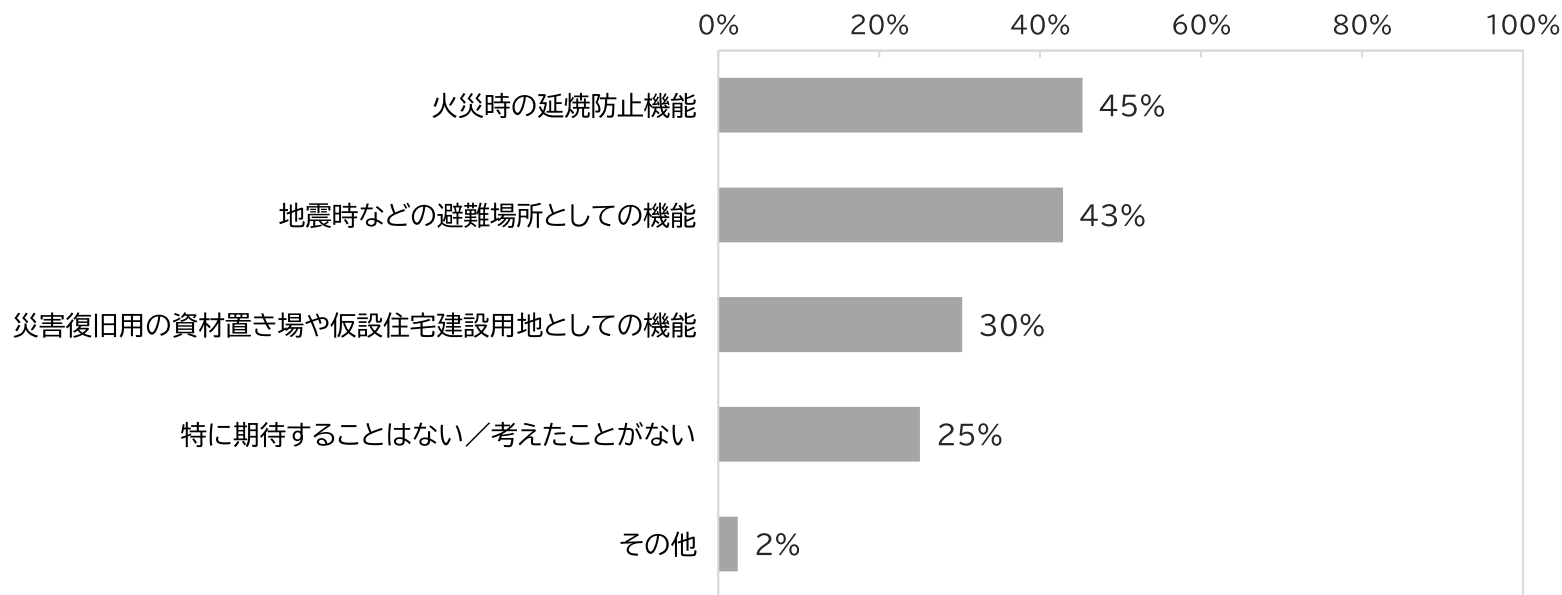
※回答者数に対する回答数の割合を表示

※「その他」:「人と環境に優しい取り組みについて学びたい」など

調査結果（8）

【質問8】都市部の農地にどのような防災機能を期待されますか。（複数回答あり）

- ・ 4割超の方が、「火災時の延焼防止機能」「避難場所としての機能」を期待すると回答されました。
- ・ 一方で、1/4の方が「特に期待することはない／考えたことがない」と回答されました。
- ・ 選択肢の他に期待する機能として、「食料供給地としての機能」「断水時の水の供給」「水害時の貯水機能」「緑のダムとしての機能」等がありました。



※回答者数に対する回答数の割合を表示

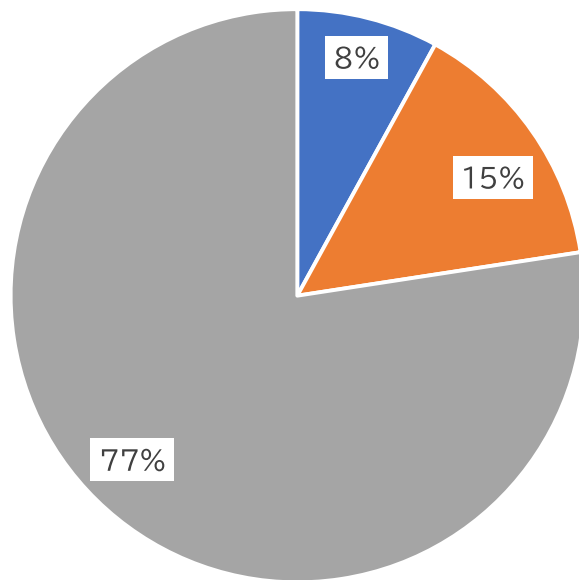
※「その他」:「そんなに都合よく使えるとは思わない」「食料供給地としての機能」「大雨時の一時貯留地としての機能」「断水時の水の供給」「緑のダムとしての機能」「農業を通じてのコミュニティ形成」等

調査結果（9）

【質問9】防災協力農地をご存じですか。

- ・ 8割近くの方が、「全く知らない／聞いたことがない」と回答されました。
- ・ 特に若年層での認知度が低い傾向にありました。

※防災協力農地：農地所有者の協力により、災害時に避難場所や資材置き場等として活用できるよう市に登録された農地です

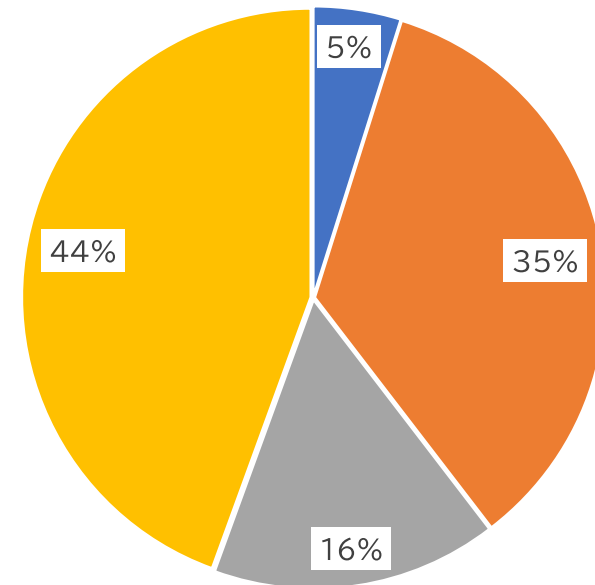


- 制度を知っている
- 聞いたことはあるが、詳しくは知らない
- 全く知らない／聞いたことがない

【質問10】農福連携をご存じですか。

- ・ 半数以上の方が、「知っている」か「聞いたことがある」と回答されました。

※農福連携：障害者等が農業分野で活躍することで、就労や生きがいづくりにつながるとともに、農業の担い手確保にも寄与する取組です。農業者が福祉事業所に農作業を委託する、福祉事業所が農業に参入するなど、様々な形があります



- 知っており、実際に取り組んでいる
- 知っているが、関わったことはない
- 聞いたことはあるが、詳しくは知らない
- 全く知らない／聞いたことがない

調査結果（10）

【質問11】都市農業等に関するご意見、ご要望などがありましたら、ご自由にご記入ください。

<主なご意見、ご要望>

- ・市街地にある農地の固定資産税の軽減措置や、生産緑地や防災緑地の拡大支援
- ・農業従事者の高齢化は都市農業でも同様かと思いますが、後継者・担い手はどうか気になるところです。
- ・農業に直接関わるのが少なくなっている昨今、何か興味を引く方法を考えていただきぜひ残してもらいたい。
- ・単に農産物を生産するだけでなく、消費者である住民が農業に触れて地産地消や食育、食糧自給のことを考え体験できるように積極的に活用していくことがこれからはますます大切になると思います。貴重な市街地の農地を生産者と住民が連携して活かしていけるよう、「生産緑地」になっていない農地も含めた支援をお願いします。
- ・もっと発信力を強化して幅広い年代層に知ってもらえたらと思います。
- ・都市農業は、規模が小さくても残していくべきと考えています。都市部にある比較的広い場所である農地は、公園とは違い、農業者の営みの上で成り立っています。都市住民にとって、身近にそういう場所が見える事で、農業や、農産物の生産コストの価格への反映にも理解が得られるようになると思います。
- ・都市部の公園で、防災コミュニティー等地域団体が運営する防災農園を企画提案していきたい。